

第2次東根市6次産業化推進計画

1 計画策定の目的と経過

本市の農業を取り巻く環境は厳しさを増している中、農産物及び農業の潜在的な可能性を引き出し発展させていくため、生産者が加工・販売・流通などを一体的に取り組む6次産業化を推進し、本市産農産物の魅力とブランド力向上を目指す計画として、平成28年に「東根市6次産業化推進計画」を策定し、同じく本市6次産業化を推進する組織として設立した「果樹王国ひがしね6次産業化推進協議会」が策定した「果樹王国ひがしね6次産業化推進戦略」に基づく取り組みを支援してきました。

これまでの取り組みにより、農産物の加工・販売に取り組む生産者による商品開発事例や地理的表示（GI）保護制度の登録によりGI「東根さくらんぼ」は年々評価が高まっており、「高品質なさくらんぼ＝東根市」のイメージ向上が図られているものと考えられます。

その一方で、ライフスタイルの変化に伴う消費者ニーズの多様化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機とした社会経済の変容の中で、本市農産物の高付加価値化を実現していくには、コロナ禍でも実現可能なeコマースなどの新たな手法を取り入れることも必要になります。

このような状況を踏まえ、農業者や食産業に関わる関係者が連携・協力する6次産業化の取り組みを継続的に推進し、本市農業及び関連産業の更なる発展に資していくために「第2次東根市6次産業化推進計画」を策定するものです。また、令和3年3月に策定した本市の最上位計画である「第5次東根市総合計画・前期基本計画」や「第2期東根市総合戦略」において、6次産業化の推進について掲げ、「ひがしねブランド発信」プロジェクトとして位置づけられたところであり、収益性の高い魅力ある農業の推進に向けた6次産業化の推進やGI「東根さくらんぼ」を軸にした「果樹王国ひがしね」ブランドの確立に向けた取り組みを推進していくものとします。

2 計画期間

令和3年度～令和7年度（5か年）

計画期間は5か年とします。なお、社会環境の変化に対応するとともに、成果を検証し、修正が必要な場合は適宜見直しを行います。

3 推進体制

所管は経済部とします。6次産業化を推進するため農林課、商工観光課、ブランド戦略推進課が連携し取り組むものとします。

4 計画概要

東根の「食と農」を支える生産者をはじめ、加工業者、流通業者、販売者などに加え、市民の方々や消費者など多くの関係者が結びつき、共通認識のもと、6次産業化に取り組む「積極的な農業」を推進する計画とします。また、本市の豊かな農産物と魅力ある地域資源を活かし、人・物・地域が有機的に繋がり連携することで、新たな価値を創出・増幅させ、農業者の所得向上、地域全体の所得・付加価値向上、雇用機会の創出、地域活性化を図り、「東根ブランド」のさらなる向上を目指すため、以下のプロジェクトを実施します。

(1) 果樹王国ひがしねブランド向上プロジェクト

日本一の生産量を誇るさくらんぼをはじめ、もも、ぶどう、ラ・フランス、りんごなど果樹王国を標榜する本市農産物の付加価値を高めるとともに6次産業化を推進するため、生産から販売までの現状を一体的に取り組み、新たな地域ブランド構築に向けた取り組みを推進します。

また、「さくらんぼにこだわったまちづくり」やG I「東根さくらんぼ」の活用など「果樹王国ひがしね」ブランドの向上を図る取り組みをさらに推進します。

事業名	事業内容	担当課
日本一さくらんぼ名産地生産性向上支援事業	さくらんぼ雨よけ施設の新設及びグレードアップに対する支援	農林課
佐藤錦生産環境整備事業	受粉環境の整備や受粉樹の確保、苗木購入の補助	農林課
果樹王国ひがしねブランド戦略事業	果樹王国ひがしねブランドの構築、主要市場などへのキャンペーンの実施	ブランド戦略推進課
果樹王国ひがしね6次産業化推進事業	6次産業化の取り組みにより新たな付加価値を地域内で創出し、雇用と所得を確保するとともに本市農業の活性化を図る。	ブランド戦略推進課
G I 東根さくらんぼブランド化推進事業	G I 東根さくらんぼのブランド化を推進し、本市の更なる認知度向上を図る。	ブランド戦略推進課
農産物海外販路拡大推進事業	果樹を中心とした農産物の輸出拡大を目指し、プロモーション活動及び海外市場調査に取り組む。	ブランド戦略推進課

(2) 東根の「食と農」連携・魅力発信プロジェクト

本市の果物をはじめとする食材や食文化には、農業が必ず結び付いており、「食と農」の深化こそが6次産業化の推進につながると言えます。東根の食の魅力発信に大きく寄与している「た〜んとほおバルフェスタ」との連携や新たな加工品の開発、販売の促進など、東根の「食と農」の魅力発信に取り組めます。また、ふるさと納税を活用した地域を超えた東根ファンの拡大を目指します。

事業名	事業内容	担当課
果樹王国ひがしねPR事業	さくらんぼ東根駅に設置しているさくらんぼ周年栽培装置並びにあそびあランド内シンボル園の維持管理	農林課
地産地消促進計画事業	食や農産物の安全安心に関する情報提供を行うとともに地産地消を身近に学ぶ学習機会の創出を図る	農林課
東根の「食と農」連携・魅力発信事業	「た〜んとほおバルフェスタ」や「さくらんぼマラソン」などを開催するとともに、各種情報発信ツールの活用による魅力発信を行う。	商工観光課 ブランド戦略推進課
果樹王国ひがしねふるさと名物応援事業	さくらんぼに関連する商品、サービスの開発、販路拡大を図る取り組みや農業者と地元企業が連携する取り組みを促進していく。	ブランド戦略推進課
ふるさと納税活用による東根ファンづくり事業	ふるさと納税向け商品の掘り起しと新商品開発を行う。ふるさと納税を活用した東根ファンの拡大を図る。	ブランド戦略推進課

(3) オールひがしね6次産業化ネットワークづくりプロジェクト

本市の6次産業化の取り組みを拡大していくためには、地域固有の食文化や地域文化、歴史、観光資源、自然景観などを活用し、新たな付加価値を構築する取り組みを推進します。仙台圏を中心に誘客が進む「よってけポポラ」や同じく大森山周辺に整備を予定している「道の駅」を活用した交流及び情報発信拠点づくりに取り組みます。

事業名	事業内容	担当課
情報発信拠点づくり事業	よってけポポラをはじめとする産直や観光果樹園、道の駅など6次産業化の情報発信拠点づくりに取り組む。	農林課 商工観光課 ブランド戦略推進課
6次産業化ネットワーク・地域連携推進事業	東根の「食と農」を発信する商談会、販売プロモーション、交流イベント、マッチングなどを開催する。また、商品開発や販路拡大に加え、観光振興、食文化の振興など幅広い分野における食関連企業との連携を推進する。	農林課 商工観光課 ブランド戦略推進課

(4) 6次産業化人材育成・支援プロジェクト

農業者をはじめ商工業者など6次産業化の実践または取り組もうとする人や支援する人の育成を行うため、ビジネススクールを開催し、6次産業化をビジネスとして継続的に取り組む人材の輩出に努めます。

事業名	事業内容	担当課
ひがしね6チャンネル・ビジネススクール事業	加工、販売、交流、観光など総合的に取り組む担い手の育成を図るためビジネススクールを開催する。	ブランド戦略推進課

(5) ひがしね6チャンネル連携支援プロジェクト

農業者自らが行う6次産業化や農商工連携、起業化や農業の多角経営などソフト・ハード両面での支援を行うとともに、農業者を起点とする商工業者との連携を促進し、6次産業化にチャレンジする意欲のある農業者の取り組みを支援します。

事業名	事業内容	担当課
6次産業化支援事業	6次産業化にチャレンジする意欲のある農業者などが6次産業化に取り組む際に必要な初期投資費用や機械導入費用のほかウィズコロナ・アフターコロナにおける巣ごもり需要に対応したインターネット販売の整備に対する支援を行う。	ブランド戦略推進課
起業・創業支援・店舗魅力向上事業	創業支援事業、商業活性化事業、商工業みらい応援利子補給補助事業、中小企業振興資金信用保証協会保証料補給・出損事業などを活用し、6次産業化における起業化及び創業支援を行う。	商工観光課
国・県・市等支援施策推進事業	国、県、市などの各種支援施策を広く紹介し、6次産業化や農商工連携、起業化支援などのサポートを行う。	農林課 商工観光課 ブランド戦略推進課